

タイトル	地域に水辺を
名称（学校・地域）	伊那市立伊那北小学校
日時・場所等	
ホームページアドレス	http://www.ina-ngn.ed.jp/~inakita/

い な き た し ょ う が っ こ う

プロジェクト始動

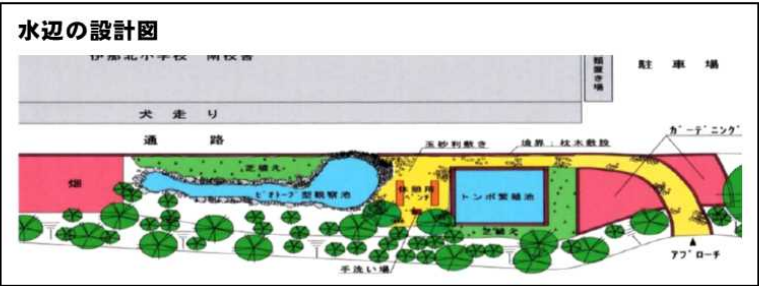
校舎南側の敷地内の一角にビオトープ（生物生息空間）をつくる活動が始まりました。学校を広く開放し、生き物とふれあいながら、「児童や地域住民との憩いの場になるように」との思いから始まったプロジェクトです。

学校やPTA、地域住民の3者が連携する「地域の水辺協議会」が運営にあたります。計4回の活動を通して11月下旬までに完成させる予定です。

ビオトープ池は、幅1.5m、長さ10mほどの小川が4m四方ほどの池に流れ込むイメージです。水はポンプで循環させます。水中植物を植えて水生昆虫などが生息しやすいような環境を整えます。また、古い観察池を補修し、生息するヤゴなどがビオトープに移り住むようになることも期待します。さらに、珍しい蝶の生息場所も整備します。



そして、児童が自然発生した生き物を観察したり、水辺にお年寄りらが立ち寄れる手作りのベンチも設置したり、住民が気軽に入れるように、ビオトープ池までの導入路を整備したりします。



9/30「細だった場所を掘りました」



10/1「池の底に防水シートを敷く」



10/15「防水シートの上に土をかぶせる」



10/29「砂利を撒く」



10/24「水を循環させる」



10/15「石を置く」

参加者は、回を追うごとに増え、小学生からお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、先生方まで40名ほど集まるようになりました。水の循環が始まっているビオトープ池では、早速トンボが産卵する姿があり、完成を待ちきれずに水遊びを楽しむお子さんの姿もありました。完成がますます楽しみになります。

続きの様子は伊那北小学校HPよりご覧いただけます。